

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいミーツアート事業	シート番号	008-039
担当部署名	文化観光 局 文化 部 文化 課	評価責任者(課長名)	辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	文化芸術活動の振興	無
	2	事業開始年度	平成 26 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	文化芸術基本法・音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律 自由都市堺文化芸術まちづくり条例			
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画			
5	事業実施の経緯	より多くの子どもたちが身近に芸術文化に触れる機会を充実するため、平成26年度より実施。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市内の小中学生				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	音楽、造形など多様な分野の芸術家を学校などへ派遣し、文化芸術の鑑賞・体験機会を充実することにより、次世代を担う子どもたちの豊かな心と感性を育むことができる環境づくりを進める。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	次世代を担う子どもたちが身近に文化芸術を体験する機会を充実するため、芸術家等を市内小中学校へ派遣しワークショップを実施する。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 公益財団法人堺市文化振興財団					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	6,998	6,899	7,000	6,316	6,900	6,110	6,000	
主な事業費内訳	スクールセミナー実施負担金	千円	6,948	6,897	7,000	6,316	6,900	6,110	6,000
	旅費	千円	50	2					
		千円							
		千円							
	財源内訳								
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
市債	千円								
その他(国際文化観光基金)	千円			0					
一般財源	千円	6,998	6,899	7,000	6,316	6,900	6,110	6,000	
12 人件費 (b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,100	4,050	1,620	1,640	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	11,098	10,999	11,100	10,416	10,950	7,730	7,640	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	さかいミーツアート事業	シート番号	008-039
-------	-------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	(公財)堺市文化振興財団と連携し、さかいミーツアート事業を実施。 14 募集校数を上回る申込があり、実施校は抽選による選定となった。 【実施内訳】市内小学校92校、中学校43校、合計135校 市内小学校児童数42,693名、市内中学校生徒数20,813名 合計63,506名 ①音楽分野 7校38クラス 1,091人 ②造形分野 8校19クラス 567人 ③能楽分野 4校14クラス 446人							
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		市内児童・生徒数に占める、参加児童・生徒数	%	目標値	4	4	4	3
				実績値	3	3	3	
				達成率	85%	80%	83%	
	評価			普通	普通	普通		
	算出方法・設定根拠など		予算額により目標値を設定。令和2年度は感染症対策のため、大人数での実施をしないうえ、例年より下げている。					
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		授業後の児童・生徒に良い影響が見られたか	%	目標値		70	70	75
				実績値		92	78	
				達成率		131%	111%	
	評価				大変良い	良い		
	算出方法・設定根拠など		授業後に担当教諭に確認					

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	参加児童・生徒数	人	2,263	2,110	2,104
	②	上記①にかかる年間経費	千円	10,999	10,416	7,730
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	4,860	4,937	3,674
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19		新規校の応募に加え、今までに事業を実施した学校からも今年度も実施の要望があり、目標値を上回る数の学校にて事業を実施することができた。学校の幅広いニーズに対応出来るよう、今後も継続してニーズの把握に努める。

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	さかいミーツアート事業	シート番号	008-039
-------	-------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 次世代を担う子どもたちへの文化芸術の鑑賞・体験機会を拡充する環境が整備されなくなる
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 次世代を担う子どもたちへの文化芸術の鑑賞・体験機会を拡充する環境が整備されなくなる 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 応募があっても実施できる学校に限られるため、全てのニーズに対応することができず、実施数を拡充すべき事業である。ただし、体験事業によっては、単価が高いものもあるため、体験事業内容を見直し、単価を削減し、全体としてコスト縮減を図る。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 学校や出演者と調整しながら、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> その他(事業統合)	理由・説明 事業の趣旨目的から、令和3年度に「アートスタートプログラム」と事業統合予定。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 幅広い学校のニーズに対応できるように、授業だけでなく部活動等でも芸術を鑑賞・体験できる多彩なプログラムを検討していく。		